

カゴメニュースリリース

## 日本政策投資銀行の「DBJ健康経営格付」で、 4度目の最高ランクの格付を取得

カゴメ株式会社（代表取締役社長：山口聡 本社：愛知県名古屋市）は、株式会社日本政策投資銀行が行う「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下、「DBJ健康格付」）において、最高ランクの格付を取得致しました。2012年・2015年・2017年にも最高ランクの格付を取得しており、今回で4回連続・4度目の取得となります。

「DBJ健康格付融資」とは、日本政策投資銀行が独自の評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回の格付では、以下3点を評価頂きました。

1. 「カゴメ健康7ヶ条」の重点施策を従業員の健康データの分析を踏まえて拡充していることに加え、野菜摂取量推定機「ベジチェック」等も活用しながら健康推進委員が各事業所で生活習慣改善に向けた独自施策を推進し、社会課題「健康寿命の延伸」に取り組む企業の価値創造基盤として健康経営の高度化・浸透に努めている点
2. 多様化する消費者ニーズに対応すべく、女性を始めとした「多様な人財」の活躍を成長戦略に位置づけ、横断的なダイバーシティ委員会で風土醸成すると同時に、アンケートを元にテレワーク等の働き方の改革にも対応した、働きやすい環境の整備に注力している点
3. ありたい姿「食を通じて社会課題の解決に取り組み、持続的に成長できる強い企業」の実現に向けて、企業理念や長期ビジョン達成への貢献度が反映される人事評価制度を導入しているほか、会社が求めるスキルを見える化しながら従業員の要望に合った教育機会を提供することで自主キャリアプラン構築を支援している点



## 【参考】 カゴメの健康サービス事業

2018年10月に健康事業部を立ち上げ、主に法人や自治体向けに、健康増進をサポートするサービスを開発・販売しています。食と健康のプロであるカゴメの管理栄養士（68名/20年12月時点）によるプロジェクトチーム「野菜と生活 管理栄養士ラボ®」が野菜摂取の重要性を伝えるセミナー、メニューレシピ、料理教室等を通じて、食生活の改善や野菜摂取をサポートします。



### <健康経営 サポートツール> ※記載しているものはサービスの一部です。

#### ① 健康セミナー(集合型/オンライン型)

カゴメ「野菜と生活 管理栄養士ラボ®」のメンバーが講師となり、野菜摂取の大切さや食生活改善のコツとワザを楽しくわかりやすく伝授します。



#### ② 「ベジチェック®」 (レンタルまたはリース)

センサーに手のひらを当て数十秒で、野菜摂取充足度が数値で表示されます。その場で結果を見ることが出来る簡便さが特徴です。他のサービスと組み合わせることで、より行動変容を促すことが期待できます。



#### ③ 「チーム対抗! ベジ選手権®4週間チャレンジ」

スマートフォンにアプリを導入し、約1か月間、食習慣の記録や野菜に関する知識の習得をチーム対抗で競い合い、野菜摂取を促します。ゲーム感覚で参加することができ、参加者同士のコミュニケーション活性化にも役立ちます。



#### ④ eラーニング

講師はユニークなキャラクターを持つ3名から選べ、理解度によって講師の反応が変化するなどの仕掛けで、野菜を摂ることの大切さや食生活改善の方法を楽しみながら学ぶことができる内容です。場所や時間を問わず受講することができます。

### <報道機関様むけのお問い合わせ先>

カゴメ株式会社 経営企画室 広報グループ 北川

TEL : 03-5623-8503